号

RYUKYU SHIMPO 2017年(平成29年) 6月12日(月)

郵便番号 〒900 - 8525 那覇市天久905番地 ©琉球新報社2017年

稲田大学を卒業後、米国に留 鉄血勤皇隊に動員された。早 れ。45年、 大田氏は1925年生ま 県師範学校在学中に にもなった。8年に琉球大教学し、後に金門クラブの会員 授に就任し を専攻、新聞 メディア社会学

どを歴任、基地問題の解決や平

和行政の推進、県経済の発展などに

県知事や参院議員な

鉄血勤皇隊として苛烈な沖縄戦を体験し、

92 歳

取り組んだ大田昌秀(おおた・まさひで)氏が12日午前11時50分、那

覇市内の病院で死去した。92歳

久米島町出身。

研究・報道研究な どに従事した。1990年に

革新統一候補として県知事選 順治氏を破り、日本復帰後、4 に出馬し、現職だった故・西銘

縄の自立的発展を目指した ない沖縄の将来像を描き、沖 も着手した。96年には、基地の 和祈念資料館の移転、改築に 「国際都市形成構想」を策定し 任期中の95年には平和 の礎

接訴えた。95年には、米兵によ

る少女乱暴事件が発生。地主

知事では最多の計7回訪米

基地問題を巡っては、歴代

し、基地の整理縮小などを直

地返還アクションプログラ

を全面返還させるとした「基

た。さらに、段階的に米軍基地

ム」をまとめ、国に提案した。

会館大ホール特定秘密保護法案の危険性を指摘する大田昌秀氏(元) 沖縄県知事)=2013年11月29日、那覇市久米の沖縄県青年

世に伝えた。

の米統治下時代の実相を広く

住民視点から沖縄戦とその後

務官の調査研究に力を注ぎ

れ、とりわけ沖縄戦や高等弁

研究者としての顔も知ら

共生の心」と表現したことで や県公文書館を建設 知られる。 の心」について「平和を愛する た。歴代知事が問われる「沖縄 代目の知事となり、2期務め

○詳細はあすの紙面をお読みください

否し、国に提訴された。

て、地主に代わって土地調書

に署名押印する代理署名を拒

が契約を拒んだ軍用地につい

• ryukyushimpo.jp

▶ 購読のお申し込みは フリーダイヤル 0120-395069



90年 最終講義

知事選出馬のため琉球大学を辞職 する前に最後の講義に臨む大田昌 秀氏=1990年3月15日、琉球大学

93年 フジモリ氏と会談

フジモリペルー大統領が大田昌秀知 事を訪問=1993年6月5日、県庁



95 年 県民大



王夼

月18日、都内のホテル(代表撮影)統領と話す大田昌秀県知事=1996年4橋本首相主催の昼食会後、クリントン米大





96年 県民投票

●県民投票で1票を投じる大田昌秀氏= 1996年9月8日 分田氏(左)から手渡さ れた県民投票の結果に目を通す橋本龍太 郎首相=96年9月、首相官邸



96年代理署名訴訟

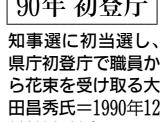
代理署名訴訟の最高裁審理 で陳述するために、那覇空 港を出発する大田昌秀氏= 1996年7月9日、那覇空港

98年 海上ヘリ基地案反対表明

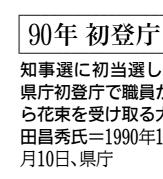
海上へリ基地反対を表明する大田昌秀











田氏の 写真で振り返る